青少年委員会委員長　入部圭右

ＪＣＩ八女は長年に渡り「奉仕・修練・友情」の三信条の下、明るい豊かな社会の実現のため様々な運動を展開してまいりました。近年、教育方針が変化し、ＳＮＳの普及で人とのつながりは容易になり生活は便利になりました。それに伴い、子供たちを取り巻く環境が変化し、人との直接的な関わりが希薄になり対面でのコミュニケーションの機会が減り、人とつながることの大切さや、夢をもつことの必要性を教え希望あふれる未来を描けるよう使命をもって子供たちを導いていく必要があります。

まずは、子供たちが直接的に触れ合い、人間関係を築くことの大切さや夢の必要性を学び、コミュニケーション能力や、対人関係において重要な知識を身につけ、日常生活では得られない貴重な経験をすることで将来の社会で実践できる事業を構築します。そして、未来を担うリーダーに育成するために人との共感力を高め、共通の目標に向けて協力し、成し遂げる経験を通じて自らを理解し自信を築くことで夢を実現する力を育てます。さらに、事業を通して子供たちの発想力を伸ばし将来に対する期待感を広げ、大人への憧れを醸成することで、成長の機会を提供します。また、委員会運営では、青少年育成事業において担うべき役割を一人ひとりが理解し、積極的に参画していただき共有することで、意識の向上へとつなげます。そして、本年度ＪＣＩ八女は６５周年を迎え先輩諸兄姉の想いを受け継ぎ、いま私たちが求められていることを改めて考え未来の八女地域を見据えた事業を構築し、より効果的な発信をすることで、一人ひとりが意識を高く持ち飛躍的に成長することにつなげます。

私たちが未来の子供たちを想い、歩みを止めず邁進していくことで５年後、１０年後八女地域の未来を創造していく人財となり、永続的な明るい豊かな社会の実現へ結び、ＪＡ

ＹＣＥＥとして挑戦を恐れず１年間尽力して参ります。

委員会メンバー

副委員長　椛哲夫

委員　　　井上隼人　今村俊一　木下徹郎　山口貢輝